

高等部生活单元学习指导計画

1. 生活	生活とは何か、生活の意義を学ぶ。
2. 生活の歴史	生活の歴史を学ぶ。
3. 生活の文化	生活の文化を学ぶ。
4. 生活の科学	生活の科学を学ぶ。
5. 生活の芸術	生活の芸術を学ぶ。
6. 生活の経済	生活の経済を学ぶ。
7. 生活の政治	生活の政治を学ぶ。
8. 生活の法律	生活の法律を学ぶ。
9. 生活の倫理	生活の倫理を学ぶ。
10. 生活の宗教	生活の宗教を学ぶ。

指導計画作成上及び活用上の留意点

1. 日常生活の中で役割を完遂する経験の乏しい子どもたちに、つとめて経験を拡大し深化させるように単元を構成した。
2. 単元間の関連を図り前提経験を足がかりに自主的な学習意欲を高める素材を選定する。
3. 勤労の体験を深め仕事の喜びや意義をわからせるように設定した。
4. 実際の生活場面に反映する活動を取り入れた。
5. 行事単元を中心に計画し、実践する活動の中で教師と子どもが共に活動する場面を多くする。
6. 能力に応じてどの子どもも楽しく活動する役割の設定をする。
7. 一学年や学級の活動に終ることなく学部・学級・グループ等の学習形態を取り入れるようにする。
8. 活用にあたっては他教科や特別活動等と関連を図りながら、生徒の自主的活動を推進する。

単元の中で配慮する道徳徳目一覧

月	単 元 名	徳 目 (中 学 校)															
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
4	新しい学年		◎						◎	○	◎			○		○	
5	はたらく生活			○			◎			○			○	○			
6																	
7	臨海学校			○	○								○	◎			
9	運動会	◎	○								○			○			
10	秋の自然	○					○			◎							
11	職場の生活		○	◎			◎							○			
12	年のくれ	○							○	○			◎				
1	新しい年					○	○		◎				○		○		
2	もうすぐ進級				○	◎		○	◎		○	○					
3																	

単 元 名	楽 しい 学 校 (32)	目 標	○ 高等部へ入学した喜びを味わわせるとともに、高等部の生徒としての自覚をもって積極的に行動できるようにする。 ○ 学校のまわりのようすがわかり、すすんで環境を整えることができるようにする。	
学 習 活 動 ・ 内 容			留意点（「動き」の手だて）	備 考
1. 高等部の生活のし方を調べる。 (1) 高等部の生活のあらましを調べる。 ○ タイムカード ○ あいさつのし方 ○ 日課表や時間割 ○ 朝の会や帰りの会 ○ 早朝トレーニング ○ 高等部生になった決意 (2) 学級の構成を知る。 ○ 友だちや先生の名まえ ○ 学習グループの編成 (3) 身の整理をする。 ○ 座席、ロッカー、くつ箱 ○ 更衣室の利用、服装や持ち物 ○ 学習用具や学級の道具の整とん			○ 新しい生活のあらましを具体例をとおしてわからせ、高等部の生活のめやすをもたせる。 ○ 朝の会、帰りの会などの話し合い活動では、「思ったことや考えたことを進んで話す」「友だちの発言を笑わない」約束をきめ、協力し合う雰囲気をつくる。 ○ 個人別の問題をは握して、日常生活の指導と関連させ、習慣として定着させる。	・ スライド ・ V T R ・ タイムカード ・ 日課表 ・ 作文用紙
2. 歓迎会に参加する。 (1) 歓迎会について調べる。 ○ 計画 ・ 日時、場所、方法 ○ 学級での準備 ・ 係、レクリエーション、お礼のことば (2) 練習をする。 ○ 自己紹介のし方 ・ 氏名、生年月日、住所と通学路 家庭構成、趣味等 ○ 出し物の練習 ・ 歌、かくし芸……			○ 学部歓迎会をすることをわからせ、上級生との事前連絡を密にさせて、参加のし方を工夫させ、学級全員が協力し合って準備をしたり実行したりする雰囲気をつくる。 ○ 一人ひとりの長所をひき出しみんなで楽しく、親しみをもって上級生に接する方法を工夫させる。 ○ 一人ひとりの言動を激励して人前で恥ずかしがらずに行動し	・ 個人の持ち物 ・ 招待状 ・ テープレコーダー ・ 個人記録簿 ・ カセット

<p>(3) 歓迎会に参加する。</p> <p>3. 学級の組織をつくる。</p> <p>(1) 学級の係や当番を決める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 必要な係や当番 ○ 当番活動のすすめ方 ○ 係の選出方法 ○ 仕事の分担 <p>(2) 目標について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学級の目標ときまり ○ 自分の目標 ○ 希望や抱負 <p>4. 環境を整える。</p> <p>(1) 学校のまわりのようすを調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学校内の施設や道具 ○ 学校の位置，学校周辺の様子 ○ 通学路，友だちの家 <p>(2) 春の草木を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学級園の整備 ○ 木市見学，春の草花 ○ 草花の植えつけ <p>5. 小運動会について話し合う。</p> <p>(1) 小運動会の準備をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 係や仕事分担，練習と準備 <p>(2) 小運動会へ参加する。</p> <p>(3) 小運動会の反省をする。</p> <p>6. 学部生徒会に参加する。</p> <p>(1) 学部生徒会について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 意義，役員や委員と仕事内容 <p>(2) 役員のえらび方をしらべる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 立合演説会 	<p>ようとする自信をつける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒のわずかな発意，発想も大事にとりあげていっしょに相談し合って話し合いをすすめることにより，話し合いに参加する喜びを味わわせずすんで活動する意欲を高める。 ○ 日常生活の中より問題点をほり起こし，一人ひとりの長所を認め励まし合うとともにがんばりたいことに焦点をしばって実行できる目標になるよう助言する。 ○ 事前に生徒の経験を発表させて知っていること，知らないことをは握する。 ○ 植物に興味や関心の高い生徒を各グループに配して学校周辺を観察する観点を話し合わせる。 ○ グループごとに草花の買い入れから植えつけ，管理まで責任をもたせ興味・関心を持続させるようにする。 ○ グループや自分の分担の仕事をとおして，高校生らしくてきばきと自分の責任を果たそうとする心構えをもたせる。 ○ 生徒たちの発表をもとにしなから生徒会の意義について気づかせる。 ○ できるだけ全員ができる仕事を分担するように配慮する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上級生の係分担当 ・ 広用紙 ・ セロファンテープ ・ 油性ペン ・ カード ・ V T R ・ スライド ・ 地図（市街地図，学校附近図） ・ 草花標本 ・ 植物図鑑 ・ V T R ・ スライド ・ 写真 ・ 画用紙 ・ タスキ
--	--	--

単 元 名	新 しい 学 年 (32)	目 標	暖かい心をもって新入生を迎え、上級生としての自覚をもつとともに、学部を中心となって自主的にいろいろなことが推進できるようにする。		
学 習 活 動 ・ 内 容		留意点（「動き」の手だて）		備 考	
1. 進級した抱負を話し合う。		○ 前年度にとりくんだ早朝ランニングなど継続できた活動を認め合い動機づけをする。		・ スライド ・ V T R ・ 写 真	
(1) 前年度の思い出を発表する。		○ 進級した決意をカードや作文にまとめさせ、年度末のまとめの学習に活用する。		・ 作文用紙 ・ カード	
○ 心に残る行事		○ 上級生としてのあり方をグループでまとめて発表させる。			
○ がんばったこと					
(2) 新しい学年への見通しをたてる。					
○ 今年のおもな行事					
○ 進級にあたっての決意					
○ 上級生としての役割					
2. 歓迎会をする。		○ 小さな思いつきでも、大事にとり上げ、一人ひとりの欲求を盛り上げて満足感を味わわせることによって、自分たちの手で会を運営しようとする意欲をもたせる。		・ 新入生名望	
(1) 歓迎会について話し合う。		○ 各グループのできばえを励まし、自信をもって積極的に計画を推進するよう勇気づける。		・ 色 紙 ・ 油性ペン ・ 紙テープ ・ セロファンテープ	
○ 新入生や新しい先生の名まえ		○ 招待状や名札を全員で分担して書かせ、新入生への親しみをもたせる。		・ 絵の具 ・ 名札立て ・ 広用紙 ・ レコード	
○ 歓迎会の計画と内容		○ 教師もグループの一員として加わり、グループ又は個人ことに身体を動かして表現する機会を作って、お互いにうちとけ合うなどやかな雰囲気をつくる。		・ カセット	
○ 仕事の分担					
・ 買物 ・ 調理 ・ 会場設営 ・ 司会…等					
(2) 歓迎会の準備をする。					
○ 出し物の練習					
○ 高等部を紹介する内容					
○ 新入生を迎えることば					
○ プログラム					
○ 招待状書きと配布					
○ 会場設営					
・ 名札 ・ 装飾 ・ 座席等					
(3) 歓迎会を開く。					
○ 当日の準備					
○ 会の進行					
・ あいさつ ・ 歓迎のことば					
・ 接待 ・ レクリエーション					

<ul style="list-style-type: none"> ○ あとカタづけ <p>3. 学級の組織をつくる。</p> <p>(1) 学級の係や当番をきめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 必要な係と仕事内容 ○ 係の選出方法 ○ 当番活動のすすめ方 ○ 仕事と分担，分担表 <p>(2) 今年度の目標について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自主的な生活態度 ○ 学級の目標ときまり ○ 自分の目標 <p>4. 環境を整える。</p> <p>(1) 学級の整備をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 美化の工夫，掲示や展示 ○ 諸道具の活用と整頓 <p>(2) 学級園の手入れをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学級園の配当と整備 ○ 木市見学，買物 ○ 草花の植えつけ <p>5. 小運動会へ参加する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 小運動会の意義 ○ 係と仕事分担 ○ 練習と準備 ○ 反省（作文，絵） <p>6. 学部生徒会をつくる。</p> <p>(1) 学部生徒会について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 意義，役員や委員と仕事内容 <p>(2) 役員を選ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 立合演説会 ○ 役員選挙 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 前年度の係活動の経験を生かして話し合わせ，生徒の希望にそって，必要な係を決めさせる。 ○ 日常生活指導との関連を図り一人ひとりに責任をもたせて活動させる。 ○ 一人ひとりの良い点を認め合い，自信をつけるとともに，生徒自身でできることに目を向けさせ，目標をたてさせる。 ○ 日常の環境整美の状態について，具体的な問題点や原因などを調べさせ，環境整美の必要性に気づかせる。 ○ 進んでできたことには，結果のいかんを問わず勇気づけ，励まし合う雰囲気をつくる。 ○ 花園の管理は日常の係活動として定着させる。 ○ 上級生としてのリーダー意識をもたせ，競技，観覧，応援などのし方を考えさせる。 ○ 生徒の自治的活動意欲を高めるため，できるだけ全員が何かの役割を担うように配慮する。 ○ リーダーに選ばれるには，友だちに協力と理解を求めることが大事であることをわからせる 	<ul style="list-style-type: none"> ・前年度の係分担表 ・応用紙 ・学部の指導の重点 ・油性ペン ・色テープ ・画びょう ・植物図鑑 ・草花標本 ・VTR ・スライド ・プリント ・ポスター ・投票用紙
---	---	---

単 元 名	はたらく生活 (32)	目 標	<ul style="list-style-type: none"> ◦ 宿泊学習や職場実習をとおして、自主的態や協力する態度を養うと共に、自分の将来へ目を向けさせる。 ◦ 働くことの意義をわからせ、仕事を最後までやりとおす態度を身につけさせる。
学 習 活 動 ・ 内 容		留 意 点 (「動き」の手だて)	備 考
1. いろいろな仕事を調べる。 (1) 家庭の仕事について発表する。 ◦ 両親の仕事 ◦ 兄や姉の仕事 ◦ 身近な人々の仕事 (2) 身のまわりの仕事を調べる。 ◦ 身近な仕事 ◦ 似た仕事の分類 (3) 働く意義を考える。 ◦ 収入 ◦ 家庭や社会での役割 ◦ 社会への貢献 (4) 自分のやりたい仕事を考え発表する。 ◦ 家庭での手伝い ◦ 将来の職業 2. 校内実習の計画について調べる。 (1) 実習の意義や目的を知る。 (2) 今までの経験を発表する。 ◦ いつ ◦ どんなこと (3) 今年の計画を調べる。 ◦ 期日 ◦ 期間 ◦ 実習内容 ◦ 6月の実習計画 (4) 仕事分担をする。 (5) 実習の心得について話し合う。 ◦ 態度(協力する態度) (積極的な態度) (最後までがんばる態度) ◦ 休憩時間のすごしかた		<ul style="list-style-type: none"> ◦ 家庭内における家族の仕事の様子を観察させ、それぞれの役割と仕事があることを理解させる。そのことから社会における分業に目を向けさせる。 ◦ 分類の過程で、家庭生活と関係する社会のしくみについて知らせる。(家庭－魚屋－漁業) ◦ 両親が働くことと、自分の生活との関係について考えさせる。 ◦ 家庭において、自分にできる仕事や、将来自分がしてみたい仕事を自由に発表させる。 ◦ 昨年度のスライドや8ミリなどで様子を思い出させる。 ◦ 校内実習、農作業合宿(6月)職場実習(6月, 11月)など今年度の計画を調べさせ、1年間の見通しを持たせる。 ◦ 実習内容を考えてグループピングをすすめる。 ◦ あいさつ、返事、作業服の着脱、衛生面など職場実習と関連づけて理解させる。 	・TP ・社会科掛図 ・カード ・スライド ・8ミリ映写機 ・スライド ・実習計画書

<ul style="list-style-type: none"> ◦ 言葉使い <p>3. 校内宿泊の計画をたてる。</p> <p>(1) 校内宿泊について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 目的 ◦ 日程 ◦ 内容 <p>(2) 必要な仕事を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 食事のこんだて ◦ グループ編成とリーダー選出 ◦ レクリエーションの計画と練習 <p>(3) 係と役割分担をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 食料品の買出し ◦ 食器の準備 ◦ 会場準備 ◦ 部屋割り, その他 <p>(4) 宿泊学習の準備をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 家庭で準備するもの ◦ 学校で準備するもの <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin-top: 20px;"> <p>校内実習をする。</p> <p>校内宿泊をする。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ◦ 昨年の合同宿泊のスライドやしおり等で様子を思い起こさせ、話し合いの参考にさせる。 ◦ 日程表やこんだてなどできるだけ生徒の手で作成させる。 ◦ グループ編成やリーダー選出は、できるだけ生徒の意見や希望をとり入れる。 ◦ レクリエーションの内容については、生徒の話し合いに任す。 ◦ ひとり1役を割り当てる。 ◦ 個人の持物は、記名してあるか確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スライド ・しおり ・広洋紙 ・各人の持物
<p>4. 校内実習, 校内宿泊の反省をする。</p> <p>(1) 使った道具の後始末をする。</p> <p>(2) 反省会をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 楽しかったこと。 ◦ 苦しかったこと。 ◦ がんばったこと。 <p>5. 職場実習について話し合う。</p> <p>(1) 体験発表会をする。</p> <p>(2) 計画を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 目的 ◦ 期間 ◦ 実習職場 	<ul style="list-style-type: none"> ◦ 全員でさせる。 ◦ 口頭で発表させたり, 絵や作文で発表させたりして, 職場実習への興味関心を育てる。 ◦ 2年生は, 昨年の体験を発表し, 1年生はそれを聞くことにより参加への意欲を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・作文用紙 ・写真 ・スライド

<ul style="list-style-type: none"> ○ 実習内容など <p>(3) 実習職場の所在地を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自宅から職場までの道順 ○ 利用する交通機関 <p>6. 通勤訓練をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 利用する交通機関 ○ 道順 <p>7. 実習の準備をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 日誌の書きかた ○ 作業服の着脱練習 ○ あいさつや返事のしかた ○ 電話のかけかた など <p>職場実習へ行く。</p> <p>8. 職場実習の反省をする。</p> <p>(1) 実習報告会をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ほめられたこと ○ 注意されたこと ○ がんばったこと <p>(2) 印象に残ったことを絵や文章で書く</p> <p>(3) 職場へのお礼を書く。</p> <p>9. 農作業合宿の計画を調べる。</p> <p>(1) 農作業合宿について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 目的 ○ 日時 ○ 合宿地 ○ 日程 ○ 作業内容 <p>(2) 合宿の計画を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 日程の計画 ○ 食事のこんだて ○ レクリエーションの計画 ○ その他 <p>10. 農作業合宿での生活について調べる。</p> <p>(1) 合宿の心得について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 宿舎での態度 ○ 集団行動での態度 <p>(2) 必要な仕事について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 宿舎での仕事 ○ 農作業時における仕事 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市内地図を利用して自宅や学校からの道順を調べさせ、地図の見方も指導する。 ○ 乗り物の時間や通勤に必要な時間を調べさせる。 ○ 交通安全に留意させる。 ○ 持ち物に記名してあるか確認させる。 ○ 電話は、自宅、学校、会社へかけられるようにする。 ○ 保護者と一緒に職場での問題、家庭での問題について話し合う。 ○ 職場での様子を書いた絵や作文も一緒に送らせる。 ○ しおりをあらかじめ作成しておき、それにもとづいて学習をすすめる。 ○ 食事は、朝食2，昼食1，夕食2の数で計算させる。 ○ 「協力する態度」「責任をはたす」ことを中心にして指導する。 ○ 合宿生活におけるいろいろな仕事を理解させることにより実際場面での行動の見通しを持た 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市内地図 ・ 時刻表 ・ 日誌 ・ 作業服 ・ 身分証明書 ・ 作文用紙 ・ 封筒 ・ しおり
---	--	--

<ul style="list-style-type: none"> ○ 食事に関する仕事 (3) 係と役割分担をする。 (4) 部屋割りをする。 (5) リーダーを選出する。 <p>11. 農作業合宿の準備をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 自分の荷物を調べる。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 洗面用具 ○ 着換え その他 (2) 食料品等の買物に行く。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 2px; display: inline-block;">農作業合宿に行く。</div> <p>12. 農作業合宿の反省をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 使った用具や道具の後始末をする。 (2) 反省会をする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 協力して生活できたか。 ○ 心得は守れたか。 ○ 自分の係や仕事は責任を果たしたか。 ○ がんばったこと。印象に残ったこと。 (3) お礼状をかく。 <p>13. 「働くこと」についての感想文を書く。</p>	<p>せる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 全員に係を割り当てる。 ○ 部屋の集団を全ての行動の単位とする。 ○ グループ員の話し合いによって選出させる。 ○ 着換えや作業服など全ての持ち物に記名してあるか確認させる。 ○ 各グループに購入品目を指定して購入させる。 ○ 具体的視点を示すことにより反省を容易にさせる。 ○ 生徒どうしに評価し合わせる。 ○ 反省されたことを臨海学校の計画に生かすと同時に生徒に臨海学校の見通しを持たせる。 ○ 手紙を書けない生徒は、絵によって表現する。 ○ 校内実習，校内宿泊，職場実習，農作業合宿等を通して感じたこと，思ったことを文章や絵で表現させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 持ち物 ・ 作文用紙 ・ 画用紙
--	--	--

単 元 名	臨 海 学 校 (40)	目 標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自然と親しむ共同生活を通して、互いの心をふれ合わせ豊かな人間関係ができるようにする。 ○ 互いに仕事を分担したり、協力したりして物ごとを成し遂げる喜びを味わわせ、自主的な活動ができるようにする。 	
学 習 活 動 ・ 内 容		留 意 点 (「動き」の手だて)	備 考	
1. 「臨海学校」の計画を立てる。 (1) 臨海学校について話し合う。 目的, 目的地, 日時, 日程他 (2) 学習の計画を立てる。 ○ 練習・準備の計画 ○ 日程の計画		<ul style="list-style-type: none"> ○ 前年度の臨海学校のVTRやスライド等を使い、臨海学校の様子を思い出させて、意欲を高めたり、学習の大まかな計画を立てやすくしたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ VTR ・ スライド 	
2. 臨海学校周辺地の特色を調べる。 (1) 目的地までの交通機関を調べる。 位置, 距離, 乗り物, 経路他 (2) 目的地の様子を調べる。 自然, 特産物, 産業など		<ul style="list-style-type: none"> ○ 地図やパンフレット, 特産物等を用意してイメージをはっきりさせる。能力の高い生徒には地図の見方を指導したり, 低い生徒には色ぬりをさせたりして能力に応じた学習内容を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地図 ・ パンフレット ・ 特産物他 ・ クレパス 	
3. 臨海学校での生活について話し合う。 (1) 生活グループを決める。 ○ テントグループ ○ レクリエーショングループ (2) 約束や心得を決める。 ○ 車中の態度 ○ 集団行動 ○ キャンプ地の生活他 (3) 必要な仕事を調べる。 ○ 仕事内容と係 ○ 役割分担		<ul style="list-style-type: none"> ○ グループや役割などではできるだけ生徒の希望を取り入れるようにするが, 適材適所を考えて決めさせる。 ○ グループ名や約束や心得, 必要な仕事などを書きこめるようなプリントを用意し, 一人ひとりに記入させる。 ○ 記入したプリントは, 後でしおりの中にとじこむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ プリント 	
4. しおりを作る。 ○ 印刷と製本 ○ 読み合わせ ○ 必要事項の記入		<ul style="list-style-type: none"> ○ レクリエーションの歌詞を書かせたり, 印刷をさせたり, 袋とじにさせたりして, 一人ひとりの能力に応じた仕事をさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 用紙 ・ クロステープ ・ 記入済みのプリント 	

<p>5. 準備や練習をする。</p> <p>(1) 健康状態を調べる。 体温，食欲，便通，疲労感など</p> <p>(2) 自分の持ち物を調べる。</p> <p>(3) 共同で使う用具や道具をそろえる。 テント，炊飯用具，救急箱 キャンプファイヤーの道具など</p> <p>(4) テント設営を練習する。</p> <p>(5) キャンプファイヤーを練習する。 ○ 係分担と練習 ○ 迎え火，送り火の式の練習 ○ レクリエーションの練習</p> <p>(6) 食事の献立を調べる。 ○ 献立や買い物</p> <p>(7) 荷作りをする。</p> <p>6. 臨海学校に行く。 ○ 水泳，炊飯，キャンプファイヤー他</p> <p>7. 臨海学校の反省をする。</p> <p>(1) 使った用具や道具の後始末をする。</p> <p>(2) 反省会をする。 ○ 印象に残っていること。 ○ 仕事の反省と次回への意欲</p> <p>8. 夏休みの生活について話し合う。</p> <p>(1) 一学期の反省をする。</p> <p>(2) 夏休みの過ごし方について話し合う。 ○ 規則正しい生活 ○ 安全で健康な過ごし方</p>	<p>○ 健康カードをつくり，臨海学校に行くまでの健康状態を各自継続して調べさせる。</p> <p>○ 必要な持ち物をリストアップさせ，個人用はできるだけ自分で準備するように家庭と連絡をとる。</p> <p>○ それぞれの用具や道具は分担してそろえさせる。</p> <p>○ 上級生は過去の経験に基づいて準備や練習のリーダーシップをとらせる。1年生は練習を中心にする。</p> <p>○ 献立作成や買い物などは他教科との関連を図りながら進める。</p> <p>○ 仕事の分担や，用途別の詰め方などを協力してさせる。</p> <p>○ きまりや日程に従って楽しく過ごさせる。</p> <p>○ 後始末は全員で仕事を分担してさせる。</p> <p>○ 進んでできたこと，くじけずにがんばったこと，次の臨海学校で気をつけたいことなどを中心に反省させる。</p> <p>○ 主な行事を中心に，態度面，学習面，目標の達成度などについて考えさせる。</p> <p>○ 夏の病気やその予防法，交通安全，水難事故等，夏休み中の安全で健康な過ごし方などについて考えさせる。</p>	<p>・健康カード</p> <p>・プリント</p> <p>・キャンプ用具</p> <p>・式順</p> <p>・営火長，火の守などの配役</p> <p>・買い物計画表</p> <p>・ダンボール箱</p> <p>・ロープなど</p> <p>・作文用紙</p> <p>・夏休み課題帳</p> <p>・日課表など</p>
--	---	---

単 元 名	運 動 会 (40)	目 標	<ul style="list-style-type: none"> 夏休みの反省をしたり二学期の計画をたてたりすることにより、見通しをもって生活できるようにする。 運動と健康の関係がわかり、運動会に積極的に参加する態度を育てるとともに、心身の調和的発達を図る。
学 習 活 動 ・ 内 容		留 意 点 (「動き」の手だて)	備 考
1. 夏休みの反省をする。 (1) 生活面の反省をする。 ○ 楽しかったこと。 ○ 規則正しい生活 (2) 学習の反省をする。 ○ 夏休みの学習帳 ○ 日記 ○ 作文 ○ 工作 など 2. 二学期の計画をたてる。 (1) 学級の役員や係を決める。 ○ 委員長 ○ 副委員長 ○ 係 (2) 二学期の目標を決める。 ○ 個人の目標 ○ 学級の目標 (3) 二学期の行事について調べる。 ○ 運動会 ○ 教育実習 ○ 宿泊学習 ○ 職場実習 ほか 3. 運動会について話し合う。 (1) 昨年の運動会を思い出す。 ○ 場所 ○ 応援 ○ 参加種目 ○ 係 その他 (2) 運動の意義を話し合う。 ○ 身体の変化 ・ 脈拍 ・ 呼吸 ・ 体温など ○ 健康と運動 ・ 健康な生活 ・ 病気の生活 ・ 運動と生活		<ul style="list-style-type: none"> 「夏休み学習帳」を中心にして反省させる。 絵や文を見て思い出させ、発表させる。 休み中の生活をもとに、規則正しい生活について考えさせる。 展示会をして、がんばったこととお互いに認め合わせる。 役員や係を新たに決めることにより二学期の出発の心構えを持たせる。 二学期当初の生活のあり方を考えさせ、規則正しい学校生活がすごせるようにする。 二学期の行事を行事カードに書いたり、行事ごよみを作ったりして見通しを持たせる。 昨年の運動会のVTRやスライドなどを参考にして思い出させ、関心を高める。 実際活動をとおして変化に気づかせる。また、運動後のさわやかさについても気づかせる。 病気と健康のときの生活や気持ちのちがいについて考えさせたり、職場実習などをもとに健康や運動の大切さを理解させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏休み学習帳 ・学習帳 ・作品 ・学級組織表 ・係カード ・目標カード ・行事予定表 ・カード ・VTR ・スライド ・体温計 ・聴診器 ・血圧計

<ul style="list-style-type: none"> ○ 日常の健康法 <ul style="list-style-type: none"> ・ 食事と栄養 ・ 運動と休養 <p>(3) 運動会の計画をしらべる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 日時 ○ 場所 ○ 出場種目 ○ 練習計画 ○ 係 など <p>4. 運動会の練習や準備をする。</p> <p>(1) 組分けや係を決める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 組分け ○ 応援団長 ○ 学部種目 ○ 必要な係 <p>(2) 練習や用具の準備をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学部や全体練習 ○ 種目や装飾に必要な道具 <p>(3) 案内状を作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ プログラム ○ 案内状 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>運動会に参加する。</p> </div> <p>5. 運動会の反省をする。</p> <p>(1) 用具の後始末をする。</p> <p>(2) 競技や係の反省をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ がんばったこと。 ○ 思い出に残ったこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 健康な生活をするため日常努力していることを発表させる。 ○ 朝のランニングについて賞賛する。 ○ 運動会計画をもとにしてカードに記入したり、発表したりしておおよその見通しを持たせる。 ○ 友達、身長順、男女別、名簿順など、いろいろな組分けを考えさせる。 ○ 希望をもとに、生徒の話し合いで決めさせる。 ○ 高等部の伝統種目となるような「みんなが協力することが大切」な種目を共に考える。 ○ 組、男女、学年にかたよらないことを条件にして考え、決めさせる。 ○ 他教科との関連を図ってすすめる。 ○ 他教科との関連を図りながら能力に応じて作らせる。 ○ 小、中学部の児童生徒をリードしたり、係の役目を果たすなど積極的に参加させる。 ○ 捨ててよいもの、来年再び使うものに分けて、始末させる。 ○ 他教科との関連を図りながら絵や文で発表させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運動会計画 ・ 笛 ・ 扇 ・ ハチマキ ・ 等級旗など ・ 必要な道具 ・ 原稿用紙 ・ 画用紙
--	--	---

単 元 名	秋の自然 (24)	目 標	学 習 活 動 ・ 内 容	留意点(「動き」の手だて)	備 考
		<ul style="list-style-type: none"> 秋の自然を観察し、季節の移り変わりや生活のつながりがわかるようにする。 生物の成長や活動の様子に関心を持たせるとともに、自然に親しみ、健康に過ごすことができるようにする。 			
			<p>1. 秋の自然について話し合う。</p> <p>(1) 秋の天気を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 空の様子 気温の変化 太陽と日当り <p>(2) 身近な植物や昆虫を観察する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 学級園や農園の植物 <ul style="list-style-type: none"> 種子の色や形 葉や茎の色など 草むらの昆虫 <ul style="list-style-type: none"> 草にとまっている虫 飛びまわる虫 鳴く虫など <p>2. 秋の野山を観察する。</p> <p>(1) 野外学習についての計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 場所 道順 日程 持ち物 <p>(2) 植物や昆虫の採集のし方を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 採集の道具 採集の方法 <ul style="list-style-type: none"> 模擬草むら 昆虫のすみか 	<ul style="list-style-type: none"> 日常活動における天気調べなどを通して夏と比較させ、秋の天気の特徴に気づかせる。 春に植えた植物の種子や葉などを観察させ、春と比較して気づいたことを発表させる。 草むらの中を自由にかけまわらせ、草むらにはいろいろな昆虫が見られるようになっていることに気づかせ、虫とりの楽しさを味わわせる。 VTRや学習帳などを通して、野外学習に対する見通しを持たせる。 VTRや学習帳は、事前に準備しておく。 コオロギやバッタなどのすみかなどについて場面構成をし、すみかの違いなどを比較させることを通して、野外学習への興味を高める。 採集の道具は、場面構成の中で気づかせる。 	<ul style="list-style-type: none"> お天気表 TP スライド ビニール袋 虫かご 昆虫標本 VTR 学習帳 野外観察計画表 絵カード 捕虫網

<p>(3) 野外学習に出かける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 野山の観察 <p>(4) 採集したものを整理する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 植物標本 ◦ 昆虫の飼育 <p>3. 合同宿泊学習について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 計画調べ <ul style="list-style-type: none"> ・ 日程 ・ 場所 ・ 持ち物 ・ グループ分け <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>合同宿泊学習に参加する。</p> </div> <p>4. 秋の農作物を調べる。</p> <p>(1) 秋に収穫できる農作物を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 実習農園の様子 <ul style="list-style-type: none"> ・ いもの育ち方 <p>(2) 秋の果物を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 店頭などで見かけるもの ◦ よく食べる果物 <p>5. いもほりに出かける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ いもほり 	<ul style="list-style-type: none"> ◦ 校内での採集や模擬採集を思い出させ、精一杯走りまわらせ採集させる。 ◦ お互いの採集物を見せ合い、賞賛させ、標本などをつくらせる。 ◦ 8ミリなどで昨年の様子を思い出させ、宿泊地での生活について考えさせる。 ◦ 現地では、自然探索を中心とした体力づくりコースを設定し、野山を元気よく歩き通させるようにする。 ◦ 自分たちの実習農園の観察を通して、実りの秋について気づかせる。 ◦ 青果店など自分の身近に出まわっている果物を調べさせ、秋には多くの果物が収穫できることをわからせる。 ◦ 春に植えたさつまいもを収穫することを通して、秋は農作物が収穫できることに気づかせる。 ◦ 自分たちのグループが植えたうねをほらせることを通して、収穫への意欲を持たせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ビニール袋 ・ 虫かご ・ 捕虫網 ・ 図鑑 ・ 新聞紙 ・ 飼育箱 ・ 8ミリ ・ スライド ・ 合同宿泊学習計画表 ・ 果物類
--	---	--

単 元 名	職 場 の 生 活 (20)	目 標	○ 実際の職場で働く心構えをもたせ、与えられた仕事を責任をもって果たそうとする意欲を高める。 ○ 実際の体験をもとに自分の立場をわからせ、まわりの人々と協調して仕事をすすめることができるようにする。		
学 習 活 動 ・ 内 容			留 意 点 (「動き」の手だて)		備 考
1. 職場実習について話し合う。 (1) 職場実習の心構えについて話し合う。 ○ 実習の意義 ○ 実習での目標 ○ 職場で注意すること。 (2) 後期の実習計画をしらべる。 ○ 実習する職場 ○ 期間や就労時間 ○ 仕事の内容 ○ 実習職場の名称や所在地			○ これまでの実習でよくできたことやうまくいかなかった事例を対比させ、すすんで問題を見つけたり、発表したりできるように資料を準備する。 ○ 実習職場への配置は、これまでの作業学習や生活態度などから能力差を考慮して、実習先に応じた編成をする。		・ V T R ・ スライド ・ 写 真 ・ 巡回指導記録簿 ・ 職場実習計画書 ・ 市内地図
2. 必要な準備や練習をする。 (1) 必要なものを調べる。 ○ 実習日誌 ○ 持ち物……作業服、弁当、手袋、マスク、はき物、タオル等 (2) 必要なことを練習する。 ○ 日誌の記入と提出のし方 ○ あいさつのし方 ○ 作業上の届けや報告 ○ 具合の悪いときの処置 ○ 電話連絡のし方 ○ 作業服の着脱、持ち物の整理			○ 実習日誌づくりや持ち物の記名などを通して、実習への動機づけを図る。 ○ 一日の生活の中から作業内容や反省・感想などを模擬的にとり扱い、日誌の記入のし方を確認する。 ○ 実際に近い場面設定により、現場での対処のし方をわからせる。		・ 実習日誌 ・ 作業服等 ・ タイムカード ・ 模型電話 ・ 作業服
3. 職場訪問をする。 (1) 訪問の計画をたてる。 ○ 期日、時間 ○ 訪問の順序と経路			○ 前期の実習経験をもとにして職場実習の態度について話し合わせ、見学のきまりをきめさせる。		・ 実習職場一覧表

<p>(2) 職場訪問をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 自己紹介 ◦ 出勤したときのようす……タイムカード、ロッカー、控え室等 ◦ 働くようす……服装、姿勢、仕事内容 ◦ 就労時間や出勤・退社時刻 	<ul style="list-style-type: none"> ◦ 働く人のようすを具体的につかませるために、グループごとに見学の観点を話し合わせ、課題意識をもたせる。 ◦ グループごとに見学のまとめを話し合わせ、わかったことを発表させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・メモ用紙 ・カセットテープ ・カメラ
<p>4. 通勤訓練をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 交通機関と通勤方法 ◦ 出勤時のようす <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>職場実習へ行く。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ◦ 保護者との連絡を密にして、実際の通勤時間帯に実施することにより、通勤状況を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡網
<p>5. 実習の反省をする。</p> <p>(1) 報告会の準備をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 計画……期日、参加者、会場 ◦ 日誌の整理と発表内容 <p>(2) 実習報告会を開く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 体験発表、意見や感想 <p>(3) お礼状を出す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ お世話になった人……氏名や住所 ◦ 感謝の表わし方 ◦ 手紙書きと投函 	<ul style="list-style-type: none"> ◦ 職業安全所や協力職場の人たちの話を聞く機会を設けるように計画する。 ◦ 実習日誌や写真などをもとにして、経験したことや反省などをまとめさせる。 ◦ 実習を通して一人ひとりの良かった面を激励し、すすんで発表する意欲をもたせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スライド ・8ミリ ・写真 ・実習日誌 ・作文用紙 ・名刺 ・封筒 ・便箋 ・切手
<p>6. 校内実習について話し合う。</p> <p>(1) 計画をたてる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 期間、作業内容、仕事と分担 <p>(2) 準備をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 道具や材料の準備と点検 ◦ 作業場の設営 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>校内実習をする。</p> </div> <p>7. 校内実習の反省をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◦ 作業場、準備する道具、材料などの環境設定をできるだけ生徒の手にかかせる。 ◦ 実際の職場の形態に近い雰囲気の中で仕事のきびしさを体験させ、他と協調し、根気よく働く態度を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・グラフ用紙 ・納品書 ・出来高記録表 ・実習日誌 ・ダンボール箱

單元名	年のくれ (20)	目標	年のかれの家庭や社会の生活のようすを調べるにより社 社事象への関心をもたせ、積極的に行事への参加ができるよう にする。
学 習 活 動 ・ 内 容		留意点(「動き」の手だて)	備 考
1. 冬の生活について話しあう。			
(1) 気候について調べる。		<ul style="list-style-type: none"> ◦ 気温や服装, 樹木のようすなど夏と比較して考えさせ自然の移り変わりをわからせる。 ◦ 季節を代表する生活用品を準備したりして季節感をわからせる。 	<ul style="list-style-type: none"> • 温度計 • 気温グラフ • 絵カード • 浮き輪 • セーター • キャンプの写真
(2) 冬の健康について考える。		<ul style="list-style-type: none"> ◦ 毎日の生活の中で手洗い, うがい, 衣服の調節など継続的に実行することが予防につながることに気づかせる。 ◦ 暖房器具などの取り扱いから火災防止と換気の必要性に気づかせる。 ◦ 冬の遊びを工夫し, すすんで屋外で遊べるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> • 火災予防ポスター • ストーブ • 遊具
2. 年末のようすについて調べる。			
(1) 街の見学について話しあう。		<ul style="list-style-type: none"> ◦ どこへ行きたいのか見学地の選択は子供たちの希望を生かす。 	
(2) 見学の準備をする。		<ul style="list-style-type: none"> ◦ 広告やチラシから買いたいものを探させ, 買い物への関心をもたせる。 ◦ 買い物練習により買い物の方法や, そのためには自分の意見をはっきり言うことが大切だということをわからせる。 	<ul style="list-style-type: none"> • チラシ • スライド • 模擬貨幣

<p>(3) 街の見学をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 大売出しのようす 買い物学習と会食 <p>3. クリスマス会について話し合う。</p> <p>(1) 計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 日時，内容，係と役割分担 <p>(2) 準備や練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 飾りつけ レクリエーション 会場づくり 招待状 <p>(3) クリスマス会をする。</p> <p>4. 新年の準備をする。</p> <p>(1) すすはらいをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 教室内外のそうじ 持ち物の整理 <p>(2) 正月の飾りつけをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 門松，しめなわ，もち 	<ul style="list-style-type: none"> 費用については校内実習の益金をあて，働く喜びをわからせる。 買い物学習のうちに，クリスマスのプレゼントを子供たちなりに選んで買わせておく。 クリスマス会の計画の大筋は学部生徒会で工夫，立案させる。 昨年の会を思い出させながらできるだけ子供たちで主体的に見通しを持たせて活動させる。 一人ひとりの意見を聞きながら，ひとり一役を割りあてさせ自分たちでやってゆくのだからという気持ちをもたせる。 他教科との関連をはかりながらすすめる。 生徒会を中心として主体的に協力しあって楽しくやらせる。 1年のしめくくりをして清新な気持ちで新年を迎える気持ちをもたせる。 	<ul style="list-style-type: none"> お金 VTR スライド クリスマスツリー 紙テープ 色紙 カセットテープ レコーダー 作業用具 飾りもち 門松 しめなわ
--	---	---

單元名	新しい年 (35)	目標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新年を迎えた希望や抱負を語り、その実現に向かって活動できるようにする。 ○ 身近な地域社会に目を向けさせ、すすんで社会に貢献しようする態度を育てる。 		
学習活動・内容		留意点(「動き」の手だて)		備考	
1. 新しい年について話し合う。 (1) 冬休みの思い出を発表する。 ○ 楽しかったこと。 ○ がんばったこと。 (2) 新年の希望や抱負を話し合う。 ○ 新年の見通し ○ 個人目標 ○ 学級目標 (3) 3学期の係について話し合う。 ◇ 必要な係や仕事内容 ◇ 仕事の分担 ○ 係の交代 (4) 新春の行事をする。 ○ 鏡びらき ○ たこあげ大会		<ul style="list-style-type: none"> ○ 休み中の課題帳や日記などをもとに、年末年始の諸行事や人との対応を中心に発表させる。 ○ 3学期の主な行事や上学年への進級を知らせ、新年の見通しやそれぞれの自覚をもたせる。 ○ 1, 2学期の係組織や実践のようすなどをもとに係の仕事を考えさせ、3学期の係活動への見通しを持たせる。仕事は能力に応じて一人一役の分担をする。 ○ 行事を通して新春の喜びをもたせる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・めあて表 ・係組織表 	
2. お年玉について話し合う。 (1) お年玉調べをする。 ○ 金額 ○ 小使い帳の見方、つけ方 (2) お年玉の使い方について話し合う。 (3) 貯金の方法を調べる。 ○ 貯金の意味 ○ 貯金する機関(銀行、郵便局他) (4) 郵便局を見学する。 ○ 業務内容 ○ 預金のしかた		<ul style="list-style-type: none"> ○ お金の種類、分類、読み方、計算、記帳など、一人ひとりの能力に応じた学習内容を考える。 ○ 模擬貨幣や実際の貨幣等を使って具体的に調べさせる。 ○ 郵便局を見学させ、預金高の記入方法や窓口への出し方、通帳の受けとり方などを実際に体験させながら、預金のしかた等を理解させる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・模擬貨幣 ・実貨幣各種 ・通帳 ・預金伝票 ・払戻伝票など 	

<p>(5) お年玉の有効な使い方を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 自分の買い物 ◦ 社会に役立つ使い方 <p>3. 地域との交流をする。</p> <p>(1) 今までの交歓会について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 他校との交歓会のようす <p>(2) ○○園について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 場所，交通機関など ◦ 園内の様子 <p>(3) 訪問の準備をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 期日，日程など ◦ 訪問内容の検討 <ul style="list-style-type: none"> ・ 共同作業，レクリエーション ・ 茶話会，プレゼントなど ◦ 製作や練習の日程計画 ◦ グループ編成 ◦ 製作や練習 <ul style="list-style-type: none"> ・ プレゼントづくり ・ 歌や合奏，劇の練習 ・ 小道具づくり <p>(4) ○○園を訪問する。</p> <p>(5) 訪問の反省をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 反省会 ◦ あいさつ状書き 	<ul style="list-style-type: none"> ◦ 個人的な購入だけでなく，家庭や社会に役立つ使い方を考えさせる。 ◦ 写真や交換しあったプレゼントなどをもとに交歓会のようすを思い出させる。 ◦ VTRやパンフレット，地図等をもとに交流園の様子を概観させる。 ◦ 期日，日程等はあらかじめプリントしておき，計画を立てやすくしておく。 ◦ 訪問内容は今までの学習経験を生かせるものを考えさせ，自主的に準備しようという意欲を育てる。 ◦ 個人製作，グループ製作，全体製作など，それぞれの能力に応じて製作させる。 ◦ 製作や練習の時間等は他教科との関連を図る。 ◦ 交流園では園内の人々とすすんで楽しく会話ができるように話の要点をまとめさせておく。 ◦ 特に園内の人々との関係で印象に残ったことを発表させる。 ◦ それぞれの能力に応じて，絵かき，なぞり書き，文章表現などを書かせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ お年玉で買った品物 ・ 写真 ・ 交換したプレゼント ・ VTR ・ 地図 ・ パンフレット ・ プリント ・ 計画表 ・ 製作例 <ul style="list-style-type: none"> 「メガネ入れ 肩たたき器 はしおき ぞうきん他 ・ 楽器類 ・ プレゼント他 ・ 手紙セット他
---	---	--

単 元 名	もうすぐ進級 (32)	目 標	学習のまとめを発表したり協力し合って作品を整理したりする活動を通して一年間をふりかえり，新年度への心がまえをもたせる。	
学 習 活 動 ・ 内 容			留意点（「動き」の手だて）	備 考
1. 一年間の反省をする。			◦ V T R やスライドなどで，いままでの主な出来事を思い出させる。	• V T R
(1) 学級・学部 の 歩みを思い出す。			◦ 行事ごよみなどをもとに印象を新たにして進んで発表させる。	• スライド
◦ 主な行事の反省			◦ 行事ごよみなどの製作を通して印象に深かったことを順序よく反省し自分の考えを発表させる。	• 8 ミリ映写機
◦ 楽しかったこと，がんばったこと。				• 行事ごよみ
◦ 学級・学部 の 10大ニュースを決める。				• 写真
				• 行事カード
(2) 自分の歩みをふりかえる。			◦ グラフ化しておたがいに比較し合い個人ごとの成長のあゆみに気づかせる。	• 身体測定表
◦ 身長，体重の変化				• グラフ
◦ 健康の状況				• 健康観察簿
◦ 係活動				
2. 文集作りをする。				
(1) 計画を話し合う。			◦ 一年間の思い出や新学年の抱負など能力に応じて絵や文章で表現させる。	• 作文用紙
◦ 形式 ◦ 内容 ◦ 表紙			◦ 日常の学習で保管されている作文，日誌等にもとづいて思いおこさせ製作の過程ではみんなと協力して作りあげる喜びを味わわせる。	• 画用紙
(2) 製作の準備をする。				• 用 紙
◦ 係と分担 ◦ 原稿 ◦ 清書				• 日 誌
◦ 編集				• 作 文
(3) 製本する。				
◦ 印刷 ◦ 製本				
3. お別れ発表会をする。			◦ 昨年の発表会の V T R ， 8 ミリなど利用して思い出させ発表会への意欲づけを図り見通しをもてるようにさせる。	• V T R
(1) お別れ発表会について話し合う。				• 8 ミリ映写機
◦ 昨年の発表会の思い出				
◦ 今年の計画				

<p>(2) 学部の出し物を決める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 劇や合奏 ◦ 展示物 <p>(3) 発表会の準備や練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 係り分担 ◦ グループ編成 ◦ 小道具づくり ◦ 案内状づくり ◦ 場面練習 ◦ 全体練習 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 20px;"> <p>お別れ発表会に参加する。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ◦ 既習経験を生かしたものを取り入れるようにさせる。 ◦ 自らの希望や話し合いによって役割分担をさせ協力しなければならぬことに気づかせる。 ◦ 全員参加をたてまえとして、グループ活動を多くし一人一役を割り当て自分の活動の必要性をわからせる。 ◦ 練習のきまりを自分たちで決めさせ積極的に参加させる。 ◦ セリフを考えたり、小道具を作ったりすることを、みんなでとりくませる。 ◦ 自由な表現を大切にしておのびと発表させる。 ◦ 各グループごとに発表させ、上手にできたところは全員で認め合い賞賛しあわせる。 ◦ 個人ごとの長所に目を向けさせ、おたがいに賞賛し合って新年度への動機づけをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・台本 ・楽器 ・作品 ・小道具 ・用紙
<p>4. お別れ発表会の反省をする。</p> <p>5. 新学年度の準備をする。</p> <p>(1) 進級の抱負を発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ がんばったこと。 ◦ やってみたいこと。 ◦ 注意すること。 <p>(2) 作品の整理と保管</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 美術の作品 ◦ 作業学習等の作品 <p>(3) 教室の整美</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 大そうじ 	<ul style="list-style-type: none"> ◦ 一年間に作りあげた作品を整理しながら、がんばったことなどを確かめ合わせる。 ◦ 作品によっては、整理の仕方等のちがいに気づかせる。 ◦ そうじを通して一年間世話になった教室に感謝の気持ちを考えさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・作文用紙 ・作品 ・製作物 ・作業服